

第11回小祿地区市民大運動会



ごあいさつ

大会長
具志盛義

第11回小祿地区市民大運動会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

恒例の“わんからわんからすりてい遊ば”市民大運動会は、年々歳々盛会を極め、昨年は10年の節目にあたり、5,000人余の集客で大成功裡に終了することができました。

これも偏に地域の皆様の物心両面に渡るご支援ご協力の賜と心から感謝を申し上げます。

皆様ご承知のとおり小祿地区市民大運動会の目的は、「青少年の健全育成」を図ることによって「地域の心豊かで住み良いまちづくり」に貢献しようというものであります。

近年小祿地域は、土地区画整理事業やゆいレールの開業に伴い、都市化現象が著しく人口増加も顕著となり、以前と比べて「人と物の流れ」が著しく変化してきました。

その結果、これまでの小祿地域の特徴であった地域間の交流や、となり近所のつきあいが疎遠となり、青少年を取り巻く環境も悪化の一途を辿り、加えて交通事故や身近な犯罪が多発し、今後さらに増加する傾向にあります。

このような状況から、こども達や青少年を中心にしたスポーツ競技と、一般参加のゲーム及び伝統芸能のアトラクションを盛り込んだ「小祿地区市民大運動会」を開催することによって初期の目的を達成しようとするものであります。

今回の運動会は、これまでより以上に大会を盛り上げ、「小祿の心意気ここにあり」をアピールするため、大会役員一同大いに張り切っておりますので、参加者の皆様におかれましては最後までご声援を賜り、各チームの選手を激励してくださいませよう願いたします。

むすびに、本日参加の各競技チーム選手の皆様のご健闘と、応援団の皆様の積極果敢な応援合戦に期待し、来賓の那覇市長をはじめ、広告掲載を頂きました関係各位に心から感謝申し上げごあいさつといたします。

平成18年11月5日